



ばらぐみだより

R7. 9. 1 発行

日中は夏と変わらない暑い日が続きますが日が落ちるのが少しずつ早くなって来ました。

先月は「保育者の話を最後まで聞く」をねらいに過ごしましたが、集まりの時に保育者が話を始めると前を向いて話を聞こうとする子どもが多くなってきましたが、まだ気持ちが先走ってしまい話の途中で近くの友だちと話し始めたり、寝転んでしまう子もいます。話が終わった後すぐに「何するの?」と聞いてくる子もいます。話を聞いていないと次にやることがわからないので困らないように「最後まで話を聞いてね」と声掛けをしています。行動してるうちにどこに行ったらいいかわからず「そっちじゃないよ」「せんせいが〇〇って言ってたよ」など友だちに伝える姿なども出てきています。今後も「最後まで話を聞くこと」の意識を持てるように引き続き伝えていきます。プール遊びが始まった時は苦戦していた水着も保育者の手を借りずに着替える子が増えてきました。シャワー後、足は自分で拭くことができるようになってきたので、今は体全体を拭いていけるように援助しながらやり方を伝えています。ご家庭でもお風呂上がりなど自分で体を拭いている時は見守っていただければと思います。さて、9月は運動会の練習が始まります。かけっこの並び順や遊戯の踊りを覚え、みんなで体を動かす楽しさを感じ、ご家庭で「こうやって走るんだよ」「こうやって踊るよ」などの会話のやり取りが増えてくるといいなと思います。夏の疲れなどが出てくる時期でもあるので体調管理に気を付けて子どもたちの挑戦を見守りたいと思います。

《今月のねらい》 全身を使って遊ぶ（踊る・走る）

《今月の活動予定》

- ・散歩・リズム遊び・サーキット運動遊び・製作(折り紙、はさみ)
- ・体操・かけっこ等



色々やってみたいな！

3歳児の年間目標は「自分でやろうとする力を育てる」です。そして今年度の保育テーマは「一体感」です。ばら組では生活や遊びの中で色々なことに興味や関心を持ち始めてきています。「これってなんだろう?」「こうしてみたらどうなるんだろう?」と友達や保育者とやりとりをしながら好奇心を持って色々なことに取り組んでいます。そこで「いろいろなことを一緒にやってみよう」という思いから今年度は運動会や発表会で『さるかに合戦』の絵本を基に『現代版さるかに合戦』を表現をしていきます。内容は柿の種をサルとカニでどうやったら食べられるか、やりとりをしながら育てていくお話です。「柿の種の芽が出たら〇〇したい!」「芽が大きくなるように〇〇したい!」「柿をどうやって取ろう」など、こんな時はどんなふうに対処するか一緒に考えながら柿の種を育てていきます。ぜひ「現代版さるかに合戦」を楽しむためにも「さるかに合戦」の絵本をご覧ください。